

丹沢湖におけるカヌー等運航規程

1. 目的

山北町では、生涯スポーツの一環として、西丹沢の豊かな自然に恵まれた丹沢湖を拠点としたカヌーのまちづくりを推進している。

このようななか、様々なカヌーイベント（カヌーマラソン I N 丹沢湖、カヌー教室等）を実施しているが、更にカヌー指導普及事業を充実させ、地域振興の推進はもとより、スポーツ振興としての幅広いカヌーの普及を図るため、丹沢湖におけるカヌー等の運航規程を定めるものとする。

2. 事業主体

山北町（所管課：生涯学習課）

3. 事業受託者

公益財団法人山北町環境整備公社

理事長 山北町長 湯川 裕司

神奈川県足柄上郡山北町神尾田 759-2 電話 0465-78-3415

4. 運航水域

立入禁止区域（永歳橋から世附方面等）を除く丹沢湖水域

5. 運航期間

4月から3月の通年とする

6. 運航時間

- ・ 4月から5月、10月から11月は、午前9時から午後4時30分までとする。
- ・ 6月から9月は、午前9時から午後5時までとする。
- ・ 12月から3月は、午前9時から午後4時までとする。

ただし、状況に応じて時間を変更する場合もある。

7. カヌーの種類

カヌー全般：外部の動力を一切使わず、人力でパドルを操り操縦者の前方に進む小舟（カナディアンカヌー、シーカヤック、リバーカヤック、フォールディングカヤック、インフレーターブルカヤック、スタンドアップパドルボード）

8. 利用方法

(1) 申し込み

湖面を利用する日の当日、丹沢湖カヌー等利用申込書（別紙様式）を提出する。

また、事前に予約（電話も可）することもでき、予約無しで当日来られた方は、定員を超えた場合お断りする場合もある。

(2) 受付場所

申し込みの受付は、公益財団法人山北町環境整備公社（以下、「環境整備公社」という。）とする。

(3) 運航条件

- ・ ライフジャケット等及びゼッケン（貸与）を着用する。
- ・ 標識票（貸与）を標示する。
- ・ その他申込み時の誓約事項、運航計画及びカヌー等利用時における遵守事項（別紙）

の履行を厳守する。

(4) 乗降場所

原則として、環境整備公社が設置したボート乗り場とする。ただし、特段の事情がある場合に限り、その申し出により他の場所からも乗降することができる。運航終了後は、必ず乗車場所で運航の終了を報告し、貸与した標識票及びゼッケンを返却すること。

(5) 管理費（利用料）

- ・自艇のカヌー及びレンタルカヌーにおいても、1艇1回500円とする。
- ・カヌー等及び付属備品等の貸し出し料金については、別途協議し定める。
- ・環境整備公社理事長が、公益上必要と認めた場合、利用料金の一部、または全部を免除することができる。

9. 運航の中止

- ・毎週水曜日（祝日は除く）及び年末年始（12月28日から1月3日）
（※SUPの運行については、4月から10月までの期間とする。）
- ・荒天により湖面が荒れ、カヌー等を運航させることが危険とみなした場合
（天候が途中で急変した場合も同様とする。）
- ・濃霧により視界がさえぎられている場合
- ・その他、運航条件を守らなかった場合

10. 安全対策（別紙参照）

10 安全管理

(1) 安全対策

- ・利用者に対し、申し込み時の誓約事項、運航計画及びカヌー等利用時における遵守事項（別紙）を周知徹底する。
- ・受託者は、事前に監視員へ安全教育等の講習会を開催または受講させ、安全管理の周知徹底を図らなければならない。また安全教育等の講習内容や受講者講習会の状況が分かる資料を生涯学習課に提出する。
- ・業務の実施に当たり、常に安全に留意し、事故や災害の防止に努める。事故や災害等が発生した場合には、必要な緊急措置を行い、速やかに報告し指示を受ける。
- ・監視船にて、利用水域及び安全運航の指導・監視を行う。
- ・事故が発生した場合において、救助体制、連絡方法等を明確にするとともに携帯電話の他業務用無線など連絡手段を確立すること

(2) 緊急時連絡先

消防	119
警察	110

所属名	電話番号	FAX番号
環境整備公社	0465-78-3415	0465-78-3686
酒匂川水系ダム管理事務所	0465-78-3711	0465-78-3371
山北町役場	0465-75-1122	
山北町生涯学習課	0465-75-3649	0465-75-3661

警察署・消防署

所属名	電話番号
松田警察署	0465-82-0110
松田警察三保駐在所	0465-78-3360
小田原市消防本部	0465-49-4410
足柄消防署	0465-74-0119
山北分署	0465-75-2121

丹沢湖カヌー等利用申請書

年 月 日

(公財) 山北町環境整備公社 殿

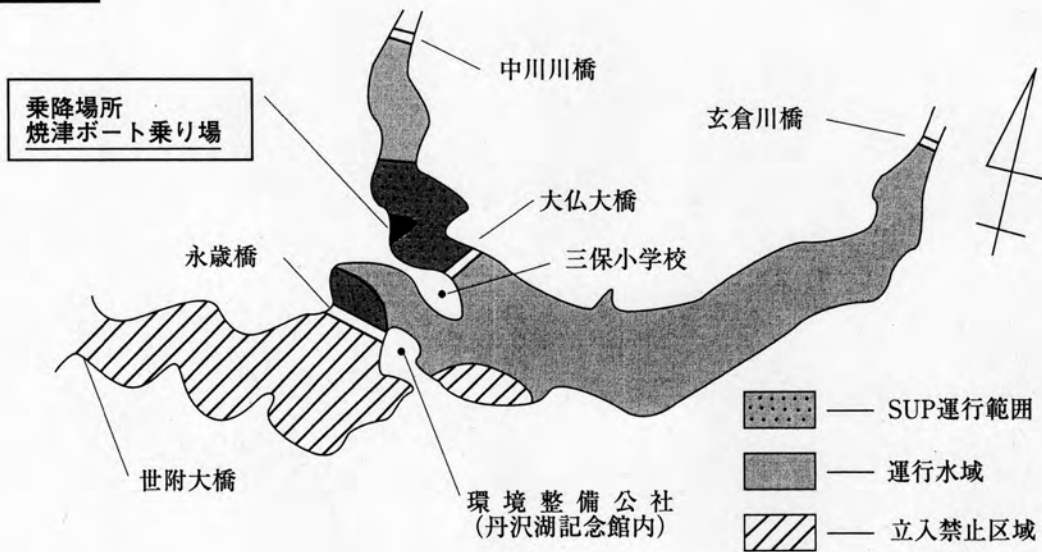
申込者	住 所
	団体名
	氏 名
	電 話 (携帯)

次のとおり利用したいので申請します。

利用目的	1.レクリエーション 2.大会 3.教室 4.練習 5.その他 ()		
利用日	年 月 日 ()		
利用時間	午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分		
利用艇数	艇	利用人数	人 (男 人 : 女 人)
利用区分	一般 人 : 大学 人 : 高校 人 : その他 () 人		
利用料金	円 (艇×500円) 左記料金を領収しました。㊞		

運航計画

* 運航予定場所を指定すること。



帰着予定時間

舟艇運航許可票
番 号

- 注1 : 18歳未満の方は、保護者の同意が必要です。
- 注2 : 小学生以上・中学生以下の方は、大人(成人)の付き添いが必要です。
- 注3 : 幼児は、大人(成人)の付き添いのもとオープンデッキカヌーであれば同乗できます。
- 注4 : SUPについて、水位低下の時は永歳橋付近のみご利用ができます。

丹沢湖カヌー等利用時における遵守事項

丹沢湖でカヌー等を利用する際は、次にあげる事項を守り、事故のないようにご利用ください。

1. 湖面では、常にライフジャケット及び（公財）山北町環境整備公社から貸与されたゼッケンを着用し、利用水域内で運航すること。
2. 湖面利用は基本的にセルフレスキューであるので、十分に注意して運航すること。
3. 使用艇のカヌー等は、日々持込み、持出しとし、放置・係留はできません。
4. 団体の指導者は、初心者に対する注意を怠らず、危険及び事故の防止に努めること。また、初心者は、指導者の指示に従うこと。
5. 丹沢湖におけるカヌー等運航規程及び申込時の誓約書を十分に理解したうえで、湖面を利用すること。
6. 運航中に天候が急変したときは、速やかに着岸し、湖面の利用を中止すること。
7. 年間を通して、水温、日没時刻等に注意し、必要に応じてウェットスーツやドライスーツを着用すること。
8. 天候の悪化や事故が発生した場合など湖面の利用が危険と判断したときは、運航を中止することがあるので、（公財）山北町環境整備公社の職員の指示に従うこと。
9. （公財）山北町環境整備公社及び酒匂川水系ダム管理事務所の監視船の航行に支障のないように運航し、関係職員から注意等の指示があった場合は必ず従うこと。
10. 湖面利用中のボート等の艇に接触することのないように十分注意し、運航すること。
11. 湖面利用中は遊泳及びカヌー等での釣りは一切禁止する。
12. 各団体・グループの責任者は、常に安全な利用、運航の指導・監視を行い、他者の迷惑にならないように留意し、事故防止策に万全を期すこと。万一事故が発生した場合は、速やかに（公財）山北町環境整備公社に報告し、自己の責任において処理すること。
13. 丹沢湖は、神奈川県民へ水を供給している貯水池でもあるため、湖水面はもちろんのこと丹沢湖周辺への環境の配慮をお願いするとともに、自然保護への心配りもお願いします。
14. 「相模湖、津久井湖、丹沢湖、寒川滞水域、社家滞水域、飯泉滞水域等の水域における行為の規制に関する条例」を守ること。

※上記のほか、SUPを利用するにあたり次の事項を遵守すること。

- (1) 2艇以上での来場を条件とします。
- (2) ボードリーシュを着用し、裸足での利用は禁止します。
- (3) 湖面利用期間は、4月から10月までとする。
- (4) 湖面監視員が見える範囲で運航すること。

以上、湖面利用のルール（丹沢湖におけるカヌー等運航規程・遵守事項）を守れない場合は、カヌー等の利用を中止する場合があります。

公益財団法人 山北町環境整備公社（丹沢湖記念館内）

TEL 0465-78-3415